平成30年7月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年3月5日

上場会社名 ゼネラルパッカー株式会社

上場取引所

引所 東名

ユ物芸社台 ピネクルバッカー (株式芸社) コード番号 6267 URL http://www.general-packer.co.jp

代表者 (役職名)代表取締役社長

(氏名) 牧野 研二

問合せ先責任者(役職名)執行役員管理部長 (氏名)大西 章三 TEL 0568-23-3111

四半期報告書提出予定日 平成30年3月13日 配当支払開始予定日 平成30年4月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年7月期第2四半期の連結業績(平成29年8月1日~平成30年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業和	J益	経常和	J益	親会社株主に 半期純	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年7月期第2四半期	3,163	15.9	63	68.5	66	67.5	46	60.8
29年7月期第2四半期	3,762		200		203		118	

(注)包括利益 30年7月期第2四半期 53百万円 (57.8%) 29年7月期第2四半期 127百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円 銭
30年7月期第2四半期	26.20	
29年7月期第2四半期	66.75	

平成29年7月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成29年7月期第2四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年7月期第2四半期	7,431	3,406	45.8
29年7月期	6,884	3,388	49.2

(参考)自己資本 30年7月期第2四半期 3,406百万円 29年7月期 3,388百万円

2. 配当の状況

	年間配当金							
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計						
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭			
29年7月期		20.00		20.00	40.00			
30年7月期		20.00						
30年7月期(予想)				20.00	40.00			

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年 7月期の連結業績予想(平成29年 8月 1日~平成30年 7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業和	引益	経常和	削益	親会社株主に 当期純		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	6,700	0.7	240	18.4	242	18.6	166	12.1	93.40

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

30年7月期2Q	1,798,800 株	29年7月期	1,798,800 株
30年7月期2Q	21,469 株	29年7月期	21,469 株
30年7月期2Q	1,777,331 株	29年7月期2Q	1,777,331 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大き〈異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	<u>=</u>	「四半期決算に関する定性的情報 ····································
(]	()	経営成績に関する説明
(2	2)	財政状態に関する説明
(;	3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明
2.	Д	3半期連結財務諸表及び主な注記
(]	()	四半期連結貸借対照表3
(2	2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
		四半期連結損益計算書
		第2四半期連結累計期間
		四半期連結包括利益計算書
		第2四半期連結累計期間6
(3	3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項
		(継続企業の前提に関する注記)7
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)7
		(セグメント情報)7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費に緩やかな持ち直しの動きが見られ、企業収益や雇用・所得環境に改善が見られるなど、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループは海外事業の拡大、グループ会社間の事業連携強化に取り組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間における売上高は3,163百万円(前年同期比15.9%減)となりました。利益につきましては、営業利益は63百万円(前年同期比68.5%減)、経常利益は66百万円(前年同期比67.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は46百万円(前年同期比60.8%減)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①包装機械事業

製袋自動包装機の販売台数が減少したこと等に伴い、売上高は2,734百万円(前年同期比10.7%減)、営業利益は59百万円(前年同期比75.0%減)となりました。

②生產機械事業

大型のプラント案件の販売実績が減少したことに伴い売上高は431百万円(前年同期比38.5%減)、営業利益は3 百万円(前年同期比91.6%減)となりました。

なお当社グループの各四半期の売上高は、受注案件の売上計上時期の偏りと高額案件の有無等により、大きく変動する傾向にあります。一方、販売費及び一般管理費は比較的変動が少ないことから、利益につきましても、売上高に大きく影響されることとなり、各四半期の業績は大きく変動する傾向があります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は7,431百万円となり、前連結会計年度末に比べて546百万円増加いたしました。この主たる要因は、現金及び預金が272百万円減少したものの、棚卸資産が400百万円、売上債権及びファクタリング方式により譲渡した売上債権の未収額の合計額が364百万円、それぞれ増加したこと等によります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は4,024百万円となり、前連結会計年度末に比べて528百万円増加いたしました。この主たる要因は、前受金が378百万円、仕入債務が298百万円、それぞれ増加したこと等によります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は3,406百万円となり、前連結会計年度末に比べて18百万円増加いたしました。この主たる要因は、利益剰余金が11百万円増加したこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年7月期通期連結業績予想につきましては、平成29年12月1日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度	当第2四半期連結会計期間
	(平成29年7月31日)	(平成30年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 408, 327	1, 136, 14
受取手形及び売掛金	1, 437, 958	1, 738, 51
仕掛品	724, 631	1, 070, 88
原材料及び貯蔵品	329, 082	383, 19
未収入金	204, 020	282, 50
その他	93, 312	183, 33
流動資産合計	4, 197, 333	4, 794, 58
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	435, 757	422, 32
土地	646, 125	646, 12
その他(純額)	20, 420	18, 39
有形固定資産合計	1, 102, 303	1, 086, 84
無形固定資産		
のれん	696, 422	678, 17
技術資産	627, 681	611, 23
その他	150, 560	144, 92
無形固定資産合計	1, 474, 664	1, 434, 33
投資その他の資産	110, 401	115, 56
固定資産合計	2, 687, 369	2, 636, 74
資産合計	6, 884, 702	7, 431, 33
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1, 172, 796	1, 471, 60
1年内返済予定の長期借入金	111, 996	111, 99
未払法人税等	79, 500	29, 55
前受金	419, 357	797, 95
役員賞与引当金	16, 000	
製品保証引当金	20, 108	20, 22
受注損失引当金	-	18, 93
その他	494, 057	449, 97
流動負債合計	2, 313, 817	2, 900, 25
固定負債		
長期借入金	746, 674	690, 67
役員退職慰労引当金	74, 500	,
株式給付引当金	· -	4, 27
退職給付に係る負債	37, 274	37, 06
その他	323, 752	392, 16
固定負債合計	1, 182, 200	1, 124, 17
負債合計	3, 496, 017	4, 024, 43

	(単位:千円)
前連結会計年度 (平成29年7月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年1月31日)

	(平成29年7月31日)	三角名四千期連結芸計期间 (平成30年1月31日)	
純資産の部			
株主資本			
資本金	251, 577	251, 577	
資本剰余金	282, 269	282, 269	
利益剰余金	2, 858, 644	2, 869, 655	
自己株式	△20, 134	△20, 134	
株主資本合計	3, 372, 355	3, 383, 366	
その他の包括利益累計額			
その他有価証券評価差額金	18, 115	23, 402	
為替換算調整勘定	△1, 786	124	
その他の包括利益累計額合計	16, 329	23, 527	
純資産合計	3, 388, 684	3, 406, 894	
負債純資産合計	6, 884, 702	7, 431, 332	

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

为 2 口		
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年8月1日 至 平成29年1月31日)	(単位:千円) 当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年8月1日 至 平成30年1月31日)
売上高	3, 762, 384	3, 163, 083
売上原価	2, 841, 757	2, 441, 520
売上総利益	920, 626	721, 562
販売費及び一般管理費	719, 854	658, 392
営業利益	200, 772	63, 170
営業外収益		
受取利息	92	163
受取配当金	334	375
仕入割引	1, 570	1, 448
為替差益	375	1, 475
その他	3, 346	2, 332
営業外収益合計	5, 717	5, 796
営業外費用		
支払利息	2, 793	2, 958
その他	408	-
営業外費用合計	3, 202	2, 958
経常利益	203, 287	66, 007
特別利益		
固定資産売却益	69	_
特別利益合計	69	_
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	203, 357	66, 007
法人税、住民税及び事業税	81, 115	23, 656
法人税等調整額	3, 601	△4, 207
法人税等合計	84, 717	19, 449
四半期純利益	118, 640	46, 558
親会社株主に帰属する四半期純利益	118, 640	46, 558

四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間

		(単位:千円)_
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年8月1日 至 平成29年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年8月1日 至 平成30年1月31日)
四半期純利益	118, 640	46, 558
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5, 552	5, 287
為替換算調整勘定	3, 248	1, 910
その他の包括利益合計	8,800	7, 198
四半期包括利益	127, 441	53, 756
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	127, 441	53, 756

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成28年8月1日 至 平成29年1月31日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

		報告セグメント	調整額	四半期連結損益計算書計上額	
	包装機械	生産機械	計	(注) 1	(注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	3, 060, 817	701, 566	3, 762, 384	_	3, 762, 384
セグメント間の内部売上高又 は振替高	_	_	_	_	_
計 日	3, 060, 817	701, 566	3, 762, 384	_	3, 762, 384
セグメント利益	237, 833	38, 886	276, 720	△75, 948	200, 772

- (注) 1 セグメント利益の調整額△75,948千円は、企業結合に係る取得関連費用であります。
 - 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成29年8月1日 至 平成30年1月31日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

		報告セグメント	調整額	四半期連結損益 計算書計上額	
	包装機械	生産機械	計	(注) 1	(注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	2, 734, 429	428, 654	3, 163, 083	_	3, 163, 083
セグメント間の内部売上高又 は振替高	_	2, 776	2,776	△2, 776	_
計	2, 734, 429	431, 430	3, 165, 859	△2, 776	3, 163, 083
セグメント利益	59, 578	3, 278	62, 856	313	63, 170

- (注) 1 セグメント利益の調整額313千円は、セグメント間取引の消去であります。
 - 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。